

安全な作業のしかた

- 作業を行う日は、雨や風の強い日は避けてください。
- 屋内、トンネルなど換気の悪いところでは始動しないでください。有害な一酸化炭素が屋内に溜まり、一酸化炭素中毒を引き起こす危険性があります。
- 作業時の服装は長袖、長ズボン、帽子、手袋、防護眼鏡（またはフェイスシールド）を必ず着用してください。また、靴は滑りにくいものを選びます。
- 必ず作業箇所にスズメバチの巣やドクガ・イラガ等がないか確認してください。加えて、石や針金、障害物（空き缶、空き瓶、金属片など）があれば作業前に取り除いておきます。（ナイロンコードに当たると**飛んでくる恐れがあります!**）
- 1日の作業時間は短時間を目安とし、無理をせずに時々休憩するなどしましょう。※特に暑い日の熱中症には十分に気を付けて作業を行ってください。
- ギアケースに草が巻きついたときは必ずエンジンを止めて取り除きます。エンジンをかけたまま草を取り除こうとすると誤作動を起こし、ナイロンコードが急に回り出して、**事故に繋がってしまいます。**
- 坂道や斜面での作業は大変危険です。滑って転倒し、大ケガをする恐れがありますので、そのような場合での草刈機の使用は避けてください。
- 作業者に近づくときは、遠くから声をかけてエンジン・ナイロンコードが停止したのを確認してから近づいてください。また、後ろから急に声をかけず、作業者が驚いて振り返らないようにしましょう。
- 草刈り機から異音や異常な振動がでてきたら作業を中止し、市に連絡してください。

貸出に際して承知いただく事項

1. 機械の破損に関する責任

機械の適正な使用方法により故障した場合は、市の負担となりますが、故意による故障や紛失の場合の経費は、負担していただく場合があります。

2. 使用者等の負傷に対する責任

使用者本人において、事故等不足の事態により怪我をした場合や第3者の身体や財産に損害を与えた場合、貸付者（市）は、その責めを負いません。